



平成 27 年 9 月 16 日

各 位

会 社 名 株式会社 エプロ  
代表者名 代表取締役グループ CEO 岩崎 辰之  
(JASDAQ コード番号 2311)  
問合せ先 代表取締役 CFO 吉原 信一郎  
(TEL. 03-6853-9165 )

## 当社代表取締役グループ CEO による当社株式の買付けについて

当社は、平成27年9月11日に関東財務局に提出されました大量保有報告書（変更報告書）により、当社の代表取締役グループCEOである岩崎辰之が当社株式を市場取引により買付け（以下「本買付け」）したことを確認いたしましたので、お知らせいたします。

岩崎辰之は本買付けを行うにあたり、当社の内部者取引管理規程に基づき、取締役及び監査役に事前報告を行っております。これに対して当社は、本買付けが当社の第2四半期決算発表及び通期業績予想の修正発表後に行われるものであり、買付け者がインサイダー情報を有していないこと、また、短期売買を意図したものであること、総額約2億円（発行済株式総数の2.5%）の取得を目安に市場取引に関する規制を遵守して買付けを実施する予定であること、を確認しております。

本件について、当社代表取締役グループCEOの岩崎辰之は、以下のように述べております。

「弊社は2016年4月の電力小売自由化を見据え、2013年より電力小売事業に係わる先行投資を継続しております。更に今年は自由化直前期でもあり、足元の業績を犠牲にしつつも、弊社のビジョン実現に向け、来年以降の大きな飛躍の為に、日々、事業に積極的にチャレンジしております。

投資家の皆様の中には、直近の業績面から弊社の将来性に不安を抱いている方もおられます。私個人がエプロ株式の買付けを行い、弊社事業への更なるコミットメントと弊社の将来性についての自信を皆様にお示しさせて頂きたいと思い、今回、株式の買付けという選択をさせていただきました。

なお、弊社による自社株買いという資本政策も選択肢のひとつとしてございますが、現時点においては会社の資金は事業投資に活用する方が望ましいと考えております。」

以上